

令和7年

謹賀新春

事務局だより 新春特別号



年頭のご挨拶 理事長 松岡 勉



あけましておめでとうございます。

会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

地域の皆様、行政や関係機関のご支援によりシルバー事業の活躍の場が図られていることを厚くお礼申し上げます。

人口減少、少子高齢化が進行する我が国は、65歳以上の高齢者人口が3,625万人で、高齢化率が約29%に達しております。シルバー人材センターは健康で働く意欲のある地域の高齢者の臨時的・短期的な就業と雇用の促進を図るため、個人・家庭をはじめ各種団体、企業、公共から多様な就業機会を確保し提供しているところです。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から約5年が経過し、日常生活や社会経済活動は回復してきましたが、当センターにおいては、依然として会員数や受注件数が減少するなど様々な影響が続いています。人生100年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っていく必要があります。

当センターに対する地域の期待に応えていくため、地域における人手不足、政府が進める高齢者就業施策の方向性を踏まえた上で、会員拡大の取組みも進め、企業・事業所等における人手不足分野での就業機会の開拓、マッチングの強化により、新たな就業機会の創出を図ります。会員の就業環境の整備を図るため、就業条件の明示等、業務のデジタル化も推進していきます。

終わりに皆様にとって、明るい希望に満ちた良い新年になりますことを祈念し、新年のご挨拶といたします。

発行：公益社団法人米子広域シルバー人材センター 業務時間：8:30～17:15

〒683-0811 米子市錦町1丁目110

※土日祝日は休みです

電話 0859-32-2633 FAX 0859-32-5823 E-mail yonago@sjc.ne.jp

緊急連絡先 070-5678-0253 ※急を要さない就業に関する相談、トラブル等については、平日に連絡をお願いします。

ホームページ <https://yonago-sjc.net/> フェイスブック <https://www.facebook.com/yonagosc>



ホームページ



2025年の干支は、乙巳（きのとみ）ですが・・・干支って、実は60種類あるのです。

2025年の干支は、乙巳（きのとみ）です。60年周期の干支の中で42番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。

十干十二支とは、十干と十二支を組み合わせることで60通りの年号を作り出す古代中国で生まれた暦法です。十干は「甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸」の10種類、十二支は「子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥」の12種類があり、順番に組み合わせます。2025年の乙巳（きのとみ）は、上位の60通りの中で42番目です。

「乙」は十干の2番目で、「軋（きしむ）」を意味しています。陰陽五行説では木の陰のエネルギーを表し、植物が成長し広がっていくような意味合いです。柔軟性や協調性を象徴し、周囲との調和を保ちながら自身の目標に向かって進んでいく力を表しています。

「巳」は十二支の6番目で、蛇を表します。蛇には一般的にネガティブなイメージもありますが、古来より豊穡や金運を司る神様として祀られることもあり、神聖な生き物として認識されてきました。たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。

また、運気を上げる縁起物としては定番となっており、蛇の登場する夢を見ると吉兆とされていたり、蛇皮の財布や、蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運が上がるともいわれています。

巳年生まれの人には蛇のように辛抱強く、粘り強い性格を持つとされています。また、知恵や洞察力に優れているとも言われています。

2025年の乙巳（きのとみ）の年は、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いです。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。

乙巳生まれの人の特徴は、周囲との調和を大切にする努力家な人です。情が深く、お人よしの面があり、人々に対して思いやりのある態度で接します。しかし、同時にストレートな性格で勝気な一面も持ち合わせています。率直さが仇となり誤解を招くこともあるでしょう。人間関係において、調和を求めながらも自分の意見をはっきりと述べる姿勢は、周囲に信頼感を与える一方で、摩擦を生むことがあります。しかし、誠実さと努力家の精神は、長期的に見ると周囲から高く評価されるでしょう。

【出典:QUO <https://www.quocard.com/>】

米子市役所正面玄関前に門松を設置！（植栽班有志が米子市に寄贈）

今年も植栽班の有志が結集して、12月22日(日)9:00から2時間ほどかけて、米子市役所正面玄関前に門松を設置しました。今年で17回目の設置となります。雨が降ったり止んだり不安定な天気での作業となりました。参加していただいた会員の皆様、寒い中ありがとうございました。完成が近づくとつれて天気が回復し完成を祝ってくれているかのように光が差す場面がありました。材料の加工、設置などの力作業、バランスを考えて装飾する繊細な作業など、会員の皆様の技術が詰まっています。

迫力のある門松に仕上がっていますので、是非足を運んでみてください。

1月11日(土)まで設置の予定です。



蛇にまつわる言葉・ことわざ

・蛇（じゃ）は一寸（いっすん）にして人を呑む

小さな蛇でも油断すれば人を飲み込むほどの力を発揮する、つまり小さな力でも無視できないことを示しています。

小さな変化が大きな成果につながることを願い、これからの成長を応援する言葉として使えます。

・長蛇を逸す

大きなチャンスを逃すという意味です。「長蛇」は長く大きな蛇のことで、これを逃すことが

大きな機会を逃すことを表しています。チャンスをつかむようにというメッセージを込めて使えます。

